

磐栄グループの コーポレートガバナンスの確立を目指します。

お客様のニーズに合わせた最適な輸送サービスの提供を実現するために、
グループ全体の経営指導にあたる持株会社として

「磐栄ホールディングス株式会社」が設立されました。

拠点網整備・拡充とM&Aを積極的に推進したことにより

社員数約2,600人を超える万全の体制を実現。

磐栄グループは総合力でお客様の幅広いニーズにお応えいたします。

- 磐栄ホールディングス(株)
- ① 磐栄運送(株)
- ② 磐栄アグリカルチャー(株)
- ③ 磐栄通商(株)
- ④ エムケー物流(株)
- ⑤ (株)福島北桑運輸
- ⑥ 安佐物流(株)
- ⑦ 全埼物流(株)
- ⑧ 蓮沼商運(株)
- ⑨ 川俣貨物(株)
- ⑩ (株)立川運送
- ⑪ (有)イノウエ運輸
- ⑫ 金川運輸(株)
- ⑬ 日水運輸(株)
- ⑭ (株)益田陸運
- ⑮ 野島運送(株)
- ⑯ (株)大紀陸運
- ⑰ マルエイ運輸(株)
- ⑱ 山忠運輸(株)
- ⑲ 群馬中央運送(株)
- ⑳ みなと運輸(株)
- ㉑ (株)アイライン物流
- ㉒ (株)アイ・エヌ・ジーコーポレーション
- ㉓ (株)常陽建商
- ㉔ 八雲運輸商事(株)
- ㉕ (有)丸井運送
- ㉖ (有)平林運輸商会
- ㉗ (株)ウタガワ
- ㉘ 協立運送(株)
- ㉙ BHCロジ関東(株)
- ㉚ (株)南洲機興
- ㉛ (株)田島運送
- ㉜ 東邦運輸(株)
- ㉝ BHCサンコーグローバル(株)
- ㉞ 岸陸送(株)
- ㉟ 天津磐栄胎東園倉儲(有)
- ㊱ 札幌三信倉庫(株)
- ㊲ 札幌三信運輸(株)
- ㊳ (株)サンクラフト
- ㊴ 神葉運輸(株)
- ㊵ KMT(株)
- ㊶ (株)メディブリッジ
- ㊷ イワキモッコウ(有)
- ㊸ いわきオリーブ(株)
- ㊹ (有)ヘリヤ商会
- ㊺ (株)ヤマコー
- ㊻ BHCロジ(株)
- ㊼ (株)小島製作所
- ㊽ 共栄運輸(株)
- ㊾ (株)共栄運輸花巻
- ㊿ 共栄自動車工業(株)
- ① ケーユー通商(有)
- ② (株)永岡温泉夢の湯
- ③ (株)モリビューティコーポレーション
- ④ (株)エリシアシステム
- ⑤ BHCフードサービス(株)
- ⑥ (株)めぐみ薬局
- ⑦ (株)山田運輸店
- ⑧ BKクリエイト(株)

- 関連会社
- ⑤⑨ (株)BHCパートナーズ
 - ⑥⑩ (株)ホップジャパン
 - ⑥① ふくねっと(合)
 - ⑥② (株)小名浜ダイクルーズ
 - ⑥③ (株)猪苗代観光船

- 協同組合
- ⑥④ ビーイーロジ協同組合
- 保険代理店
- ⑥⑤ (株)オリーブコンサル事務所



磐栄ホールディングス 🔍



物流と 環境の 未来へ

Toward the Future of Logistics and the Environment



物流と環境への取り組み

Logistics

物流はモノを運ぶだけではない。
届きたい人と、それを待っている人の「想い」を繋げるためにある。
その仕事に私たちは誇りをもっています。



新型車両の積極的導入

自然環境への影響を考慮し、低燃費で環境性能に優れた新型車両の積極的導入を推進しております。操作性も向上することで走行中のドライバーの疲労・ストレスを軽減させ、更なる品質の向上に努めて参ります。



ピーイーロジ協同組合

グループ間の共同事業化を目指し協同組合を設立。組合員の経営資源の共有化を図り、効率的な物流体制を構築。

ETCカード事業 共同運送事業 共同PR事業

タイヤ・燃料等の共同購入事業

環境保全への取り組み

Environmental-Protection

自動車運送業として高品質のサービスを提供するとともに、CO2排出に伴う地球環境の悪化を防ぐため、環境保全活動に積極的に取り組んでいます。



太陽光発電事業

平成25年に太陽光発電事業開始以来、安全でクリーンな電気を供給する事で、地域温暖化の抑制に尽力して参りました。



風力発電事業

発電容量
19,5kw

発電電力量
約4万kwh/年



植物工場事業

最先端の設備を導入することで、安心安全な無農薬野菜を効率的に生産可能と致しました。



林業

郡山市熱海地区に約1,300haの山林を保有しており、機械化林業による地域の雇用創出を目指しております。

倉庫設備の取り組み

Warehouse Facilities

グループ全体での倉庫総面積は約4万坪(東京ドームの約2.82倍)となり、様々なお客様のニーズにお応えすることができます。



3PL※事業

全国主要箇所に自社施設を構え、戦略的な物流拠点として展開。倉庫保管・入出庫作業のみならず、流通加工や検品作業も得意としております。

※サードパーティロジスティクス



医薬品配送

当社の医薬品・医薬関連品物流における配送サービスは、今までのノウハウを結集し、特性を十分に配慮して体系化されています。



温度設定特殊車両を配備

冬季間の凍結防止やセキュリティ対策などの各種装備を施した車両を順次配備。医薬品等の安全確実な輸送を可能としております。



生産・製造への取り組み

Production・Manufacturing

製品の生産・製造から販売に至るまで、地場企業と連携して幅広い事業活動に取り組んで参ります。



オリーブ農園

福島県いわき市でオリーブ栽培をスタートし、オリーブ商品を多数開発。ふるさと納税の返礼品にもなっております。



ブルーベリーファーム

2.6反の土地で約10種のブルーベリーを栽培。広い敷地で様々な特徴の無農薬ブルーベリーを楽しめます。



酒造(御湖鶴)

2020年1月より仕込みを本格稼働させ、「心ときめく酒」を目標に、地域に愛される酒蔵として酒造りを行っております。



ブラダン事業

オーガニックのブラダンケースと様々な包装資材を組み合わせて、お客様個々にマッチした梱包や物流スタイルをご提案しています。

医療への取り組み

Medical Care

皆様の利便性を考えた様々なサービスで今までにない新しい薬局を目指します。
店舗では最新鋭の設備を調え迅速丁寧にお薬をお渡しいたします。



薬局事業

福島県内にて地域密着薬局「コロナ薬局」を3店舗運営。

お薬手帳を通して親身に接客いたします。また半径10Km以内であれば当日の配送も可能です。



IT特化薬局事業

インターネットを通じて、自宅や職場から薬局へ行くことなく服薬指導を受けることができるオンライン服薬指導を行っております。また、24時間365日好きなときにお薬が受け取れるロッカーを設置。お支払いは便利なキャッシュレス決済がご利用いただけます。

地域社会への貢献

Community

私たちは企業であると同時に、その地域社会の一員でもあります。「地域とともに」をキーワードに、地域社会のニーズに応える貢献活動に取り組んで参ります。



いわきFCオフィシャルパートナー

いわきFCが掲げる「スポーツを通じていわき市を東北一の都市にする」というビジョンに共感し、地元企業として、地域活性化のためにトップパートナーとして活動を応援しております。



観光遊覧船

いわき・ら・ら・ミュウの観光遊覧船「サンシャインシーガル」を運航。小名浜港の景色をお楽しみいただけます。



ラッピングカー

いわき市との連携事業とし、いわき市初となるラッピングトラックを完成。いわき市の魅力を全国へ発信して参ります。

企業理念

物流と環境の未来へ

BHCは、お客さまのニーズに合わせた総合物流業会社として、最適な運輸サービスの提供、安全・確実・迅速な運送を提供しております。

さらに「再生」エネルギーをキーワードに、事業と社会貢献を両立するサステナブルカンパニーを目指して参ります。

会社名 磐栄ホールディングス株式会社
所在地 〒971-8183
福島県いわき市泉町下川字大剣1番地97
電話番号 0246-96-6311
FAX番号 0246-96-6316
Web <http://www.ban-ei.co.jp/>

代表ご挨拶

皆さま方の良きパートナーとして 社会貢献の実現に向け精進して参ります。



代表取締役 村田 裕之

平素より格別のご高配を賜り厚く御礼を申し上げます。磐栄グループの母体となる磐栄運送株式会社は、昭和36年に設立以来、安全・確実・迅速な輸送の実現を基本理念とし、荷主企業の皆さまとの強固な信頼関係を構築し、地域経済の発展を支える物流企業として地域貢献に尽力して参りました。また、東日本大震災後は関東地区の拠点網整備とM&Aを積極的に推進し、物流能力の更なるポテンシャルアップを目指した結果、震災前と比べて約13倍にもなる企業規模を実現致しました。平成28年3月、総合物流企業としての更なる基盤強化と磐栄グループ全体のコーポレートガバナンスの確立、並びに、強靱でスピード感のある経営戦略を確立することを目指し、純粋持株会社 磐栄ホールディングス株式会社を設立致しました。今後、磐栄グループは更なる企業成長を目指し、グループ内のインフラ拡充や社員の教育研修を強化し、皆さま方の良きパートナーとして社会貢献の実現に向け精進して参ります。お客様のニーズに合わせた最適な輸送サービスを提供するために、総合物流企業としての更なる対応力強化と確固たる経営基盤の確立をグループ全社が一体となって推進して参ります。今後とも変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。



SDGs宣言

当社は国連が提唱する「持続可能な開発目標 (SDGs)」に賛同し、持続可能な社会の実現に向けた取組を以下の通り宣言します。

- ワークライフバランス
- 脱炭素・省エネ
- 情報収集・開示
- 社会課題の解決
- 地域経済活性化